



Mei Sei Zei

「魅力あふれる名青税を目指して ～Join us!～」

このたび、名古屋青年税理士連盟の会長に就任いたしました、中村支部の安藤雅康です。一年間よろしくお願いいたします。

私は平成14年に税理士登録し、支部の先輩から声を掛けていただき、翌年名青税に入会いたしました。入会当初は登録して間もないこともあり、名青税のことはもちろん税理士業界のこともあまり良く知りませんでした。また、日々の業務の進め方や税務判断に迷うことが多々あり、こうした疑問を気軽に相談できるような仲間が欲しいと思っておりました。そんな私の相談事を、親身になって一緒に考えてくれる名青税の仲間達の存在は、大変ありがたく心強いものでした。

名青税に入会してからは、制度部員を経て組織部長、総務部長、全青税広報部長、研究副会長、制度副会長2期、支部長等、様々な役職を務めさせていただきました。この9年間、多くの先輩方や仲間達と行動を共にする中で感じたのは、名青税には本当に多くの気付きと学び、そして出会いの場があるということです。

皆さんご存じのとおり、税理士という職業は、顧客である納税者からパートナーとしての信頼を得ることが必須であり、税務に関する専門的な知識だけではなく、豊かな人間性・社会性をも求められます。そのため、日頃から専門家として自己研鑽に努めるとともに、他者とのコミュニケーションを通じて社会人に求められる豊かな人間性や良識を養っておかなければなりません。

名青税では、税理士制度に目を向け、広い視野と新しい視点をもって「あるべき税理士像」を探究するとともに、「税理士会役員との懇談会」「無料相談会」のように、税理士会の発展、税理士の地位向上に資する活動を行ってきました。また、「研修会」「シンポジウム」「税法ディベート大会」等を

企画し、専門家としてのスキルアップと基盤強化を図る活動をしています。

また「会員家族会」や「新入会員歓迎会」といった親睦会も開催しており、会員相互の交流を深めていく中で

豊かな人間性、社会性を養っています。このように、会員

同士が互いに友情を深め合いながら自己研鑽し、税理士制度について議論できることが名青税の魅力なのです。

本年度は「魅力あふれる名青税を目指して～Join us!～」をスローガンに掲げました。前述のように、名青税では様々な事業活動を行っていますが、それらを漫然と毎年繰り返すだけでは不十分だと考えます。「魅力あふれる名青税」を実現するためには、1つ1つの活動が「誰にどのような良い効果をもたらすのか」を常に意識し実行していかなければなりません。名青税の創立以来46年という長きにわたり、多くの先輩方のご尽力により築き上げられてきた伝統を継承しつつ、時代のニーズに合わせて柔軟に対応し、青税らしい行動力ある組織にしていきたいと思っています。スローガンが「絵に描いた餅」で終ることのないよう、目的意識をもって、部会や理事会等でしっかりと議論する1年にしていく所存です。

私にとって、本年は入会10年目の節目であるとともに、正会員として活動できる最後の年となります。これまで名青税で培ってきた経験を糧として、最後の1年、名青税の発展のため精一杯努力してまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。みんなで力をあわせ、魅力あふれる名青税を創りましょう。 ～Join us!～

新会長 安藤 雅 康



<http://www.meiseizei.gr.jp/>

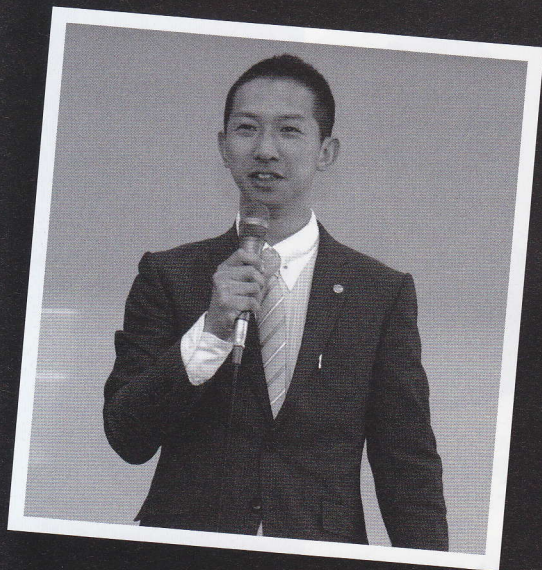
CONTENTS

- 01-会長就任挨拶
- 02-第47回定時総会
- 03-懇親会
- 04-新役員挨拶
- 11-第1回研修会
合同部会
合同懇親会
- 12- INFORMATION

第47回 定時総会

日時／平成24年5月19日

場所／名古屋税理士会ビル



総 会 式 次 第

1.開 会 の 辞

2.来 賓 ご 紹 介

3.会 長 挨 拶

4.議 長 選 出

5.議 案 審 議

第1号議案 平成23年度事業報告承認の件

第2号議案 平成23年度貸借対照表・正味
財産増減計算書・財産目録・
備品目録・収支計算書承認の件

第3号議案 平成24年度役員承認の件

第4号議案 平成24年度事業計画案及び
収支予算案承認の件

6.新 会 長 挨 拶

7.来 賓 ご 祝 辞

8.新 役 員 紹 介

9.閉 会 の 辞

第47回 定時総会 あるいは再び安藤雅康とは

壇上に上がった安藤は緊張を湛えながらもすがすがしい程の笑顔で静かに語り始めた。ついに彼を中心とした新しい名青が始まる。

かつて私はこの広報誌に名青シンポジウムの感想と称して個人的な安藤雅康評を寄稿した。その年の制度部が彼の人柄を反映したかのような情熱的な活動をし、小栗部長の闘病による不在という難局を見事に乗り切ったことが私にそんな文章を書かせたのかもしれない。

あれから一年半経っただろうか。当時制度担当副会長だった安藤は今回の定時総会を以って名古屋青年税理士連盟の会長となった。

平成24年5月19日、名古屋青年税理士連盟定時総会。会長就任の挨拶で安藤は自らの青税での活動を振り返りながら名青に対する愛情を恥じらいもなく披露した。そして会員に向けこう呼びかけた「Join us!」

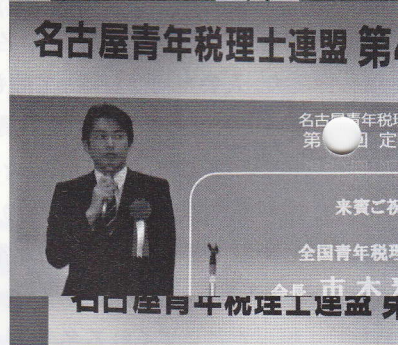
これから始まる一年の活動を集約する言葉。この言葉はいくつかの意味を含有する。名青を知らない未入会者への一緒にやろうという呼びかけ。また名青に加入はしているものの行事への参加には消極的な会員への積極的な活動を促す誘い。さらには名青で汗を流す仲間へのより強固な団結を求める声明。

名青を愛し、また多くのものを名青の活動を通じて得てきたと自負する彼だからこそ、言える一言だったかもしれない。

この一年、彼は全力で周囲を巻き込んだ活動を展開していくだろう。そしてあらゆる行事や会議、イベントにおいて彼の信じる青税らしさ、あるいは名青らしさを体現していくに違いない。

今はまだ再び安藤雅康がいかなる人物かを語る時ではない。一年後、第48回の定時総会に是非参加していただき、年間の活動報告をする彼の顔を見て会員の皆さん一人一人が彼の本質を判断していただければと願って止まない。

組織・広報部長 小林弘隆





名古屋青年税理士連盟懇親会

●日時／平成24年5月19日
●場所／ルブラ王山

第47回名古屋青税定時総会終了後、懇親会がルブラ王山において開催されました。総会に引き続き80名を超える名古屋青税会員及び来賓各位にご出席いただき、開会前から会場は賑やかな雰囲気でありました。

会は「join us!」という安藤雅康新会長の挨拶から始まり、岐阜青税別府徹也会長から温かい祝辞を頂きました。そして、名古屋税理士協同組合久野完治先生の乾杯の音頭により歓談へと進み、会場は至る所で会員同士が気さくに語らう楽しい場となりました。その後、新支部長の紹介がありましたが、その挨拶から各新支部長の意気込みを感じることができました。

毎年恒例のアトラクションは、新賛助会員によるガリガリ君早食い競争、新支部長による豆運び競争、そして安藤新会長を含む選抜メンバーによるうまい棒早食い競争が行われました。いずれのアトラクションも普段は見ることでできない会員の新たな一面を見ることができ、会場は非常に盛り上がりしました。

会の後半では、新賛助会員になられた皆様の紹介が行われ、これまでの名古屋青税を導いてきた錚々たるメンバーから現会員に向けて熱いエールが送られました。そして宴もたけなわとなったところで、安藤新会長から長尾幸展前会長へ労いの気持ちを込めて花束が贈呈されました。最後に中締め挨拶として、税理士情報ネットワーク名古屋ユーザー会丹下忠彰会長から今後の名古屋青税に対する期待と激励のお言葉を頂き、懇親会は閉会いたしました。

最後になりましたが、この度の会が平穏無事に終了したのは、企画運営を担当された中垣吉晴厚生担当副会長、斎藤浩基厚生部長、後藤真弓厚生副部長、宮田文香厚生副部長のおかげであると思っております。心より感謝を申し上げます。

「TPPが税理士制度へ及ぼす影響を睨みつつ、同じテーブルを囲む会員の結婚・出産を祝い、税法に関するディベートの論理構成を検討しながら、壇上でうまい棒を早食いする…」この様な名古屋青税に貴方も是非一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

組織・広報副部長 森山 貴弘

新役員（副会長）あいさつ

青税に入会して10年目の節目の年。青税正会員としてのラストイヤーの年。本厄の年…。いろんな意味で節目の年に総務担当副会長職を拝命いたしました。

この役職に就く資格があるのかどうか、自問する期間を相当いただきました。人事が決まらないので、安藤会長をやきもきさせてしまったかもしれません。

正会員の減少が顕著となっている昨今の現況を鑑みて、あらゆる可能性を検討しなければいけないで

総務担当副会長

しょう。これは執行部だけの問題ではなく、名青税会員全員が共有すべき問題です。

手始めに、皆様のお知り合いで名青税入会の資格を持ち合わせている方がお見えになりましたら、入会を勧奨してくださいませ<(_)_>

大久保 武史（昭和支部）

研究担当副会長を拝命致しました、中支部の石川広紀です。本年度の研究部は、昨年と同様に判例研究を行い、アウトプットとしてディベートを複数行う予定です。昨年は研究部、制度部ともにディベートを行っており、名青税においてディベートの経験者が増えつつあります。そのため、今年は原点に立ち返り、立論の構成、議論の進め方といったディベートの基礎を学び、ディベートの手法を少しでも実務に活かすことができ

研究担当副会長

るような研究活動を行いたいと思います。少し堅苦しい挨拶になりましたが、まずは部員の先生方が楽しく部会に来て頂けるように、部長・副部長と力を併せて研究部を盛り上げていきます！一年間よろしくお願い致します。

石川 広紀（中支部）

この度、制度担当副会長を拝命しました千種支部の水野誠です。

青税の原点とも言える制度部を担当させていただきますので、脈々と続く青税魂をきちんと引き継いで事業を行いたいと身の引き締まる思いで一杯です。

さて、事業の柱となる税理士制度については、日税連より改正に関する論点メモがまさに公表されようとしている段階です。今後、一般会員からの意見聴取は行われないとの事ですが、内容を注視し、対応をしてい

制度担当副会長

きたいと思います。また、昨年来騒がれているTPPに端を発した国際協定についても、確かに不安はありますが、それ以上に国際社会における我が国の税理士制度を考える良いチャンスだと思っています。

青税らしく、国民のための「あるべき税理士制度」を研究する一年にしていきたいと思いますので、部員の皆様はもちろん、部員ではない会員の皆様でもご意見があればどしどしお寄せください！

一年間、どうぞよろしくお願い致します！

水野 誠（千種支部）

本年度、組織・広報担当副会長を仰せつかりました、千種支部の水野貴文です。

私は税理士登録してすぐに名青税に入会しました。入会して少し経ってから気付いたのは、自分を磨いていける場所にいるという事、そして名青税は楽しいところであるという事でした。

自分が感じた、この充実感と楽しさを、会員はもとより、未入会の方にも感じてもらえるにはどうしたらよい

組織・広報担当副会長

のか。そういった思いを胸に、動いていきたいと考えています。

組織・広報部として各支部や各部と連携しながら、部長・副部長とともに名青税のさらなる充実を目指して1年間取り組んでまいります。よろしくお願い致します。

水野 貴文（千種支部）

今年度、厚生担当副会長を務めさせて頂くことになりました、中川支部の中垣吉晴です。

昨年度に引き続き厚生部の仕事をさせて頂くことになったのですが、「とうとう副会長まできちゃった」というところが本音です。伝統ある名青税の諸先輩方の魂を引き継ぎ、頑張っていこうと思っています。宜しくお願い致します。

今年度の厚生部は、今年度の名青税のスローガン

厚生担当副会長

「魅力あふれる名青税を目指して～Join us!～」の一役を担う行事をと掲げ、意外と緻密な斎藤部長、しっかり者の後藤副部長、肌理細やかな宮田副部長を中心に、皆様楽しく参加出来るような行事を企画したいと思います。それでは、最後に「Join us!」

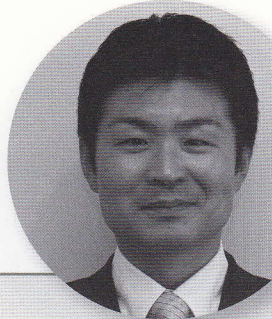
中垣 吉晴（中川支部）

新役員（部長）あいさつ

このたび総務部長を拝命致しました北支部の小栗大樹です。

6月より岐阜県（本会が多治見支部）の山奥で引きこもり生活の予定でしたが、安藤会長に「総務部長をやってくれるか?」というお言葉に過去の研究部や制度部時代に大変なご迷惑とご心配をおかけしておりましたので、快諾させて頂きました（ホントに?!）

総務部長



まあまあ、経緯はともかく総務部長という大役に戸惑いと楽しみを感じている次第です。

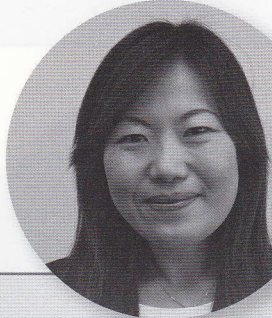
各支部との連絡調整を図り、会のスムーズな運営を目指し、裏方として皆様のお力になれるよう努力する所存です。優秀な総務メンバーが勢揃いしていますので、一丸となって名青税を盛り上げていきたいと思ひます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

小栗大樹（北支部）

この度、経理部長を務めさせていただきます太田麻紀です。

経理部…、会員の皆様から会費を徴収し、予算に基づき各部へ配賦する。言葉にしてしまうと簡単そうですが、円滑に進めないことには会員の名青税活動に支障をきたすことになってしまいます。そのような意味では、名青税の源ともいえる経理部です。

経理部長



「今年度の経理部長、太田だけ大丈夫?」、そんな声が聞こえてきそうですが、みなさん知らないでしょう。私、本来はコツコツ真面目に取り組むタイプです。

安藤会長の下、経理部長として活発な名青税活動をサポートさせていただく所存です。

一年間、よろしくお願いいたします。

太田麻紀（中村支部）

はい、どーも。西支部のセノオアキヒロです。

今年度、研究部長を務めさせて頂くことになりました。今回の研究部のメインイベントは、税法ゼミの学生さんとの熱いディベート、そして全青税秋季シンポジウムでの熱い熱いディベートです。

なんだか前年度と同じような感じで“Debate”の言葉が小気味よく並んでおります。私自身、昨年は制度部で

研究部長



ディベートの経験を積んできました。今年は、昨年の経験を生かして、全勝しまーす。エヘッ。

「一番美しい声の鳥しか鳴かなかつたら、森は静かになってしまうだろう」誰の言葉だったか…。

研究部みんなで鳴きまーくっちゃえ! よろしくお祈いします。

妹尾明宏（西支部）

制度というとは皆さんは何を思い浮かべるでしょうか?

カースト制度、封建制度、世に数多の制度が存在していますが、今回の制度部のターゲットはざばり税理士制度。しかも今回は部長という立場での参戦です。

知っている部長といったらセクシー部長ぐらゐの私です。まずは威厳を確保するために、眉間には皺を、口には髭でも蓄えてみますか。ダメダメヤンキーに絡まれ、更に

制度部長



牛乳を飲んだあげくには白ヤギさんだ。これでは今回のレース、組織広報部長を差し置いて『上辺だけの似非部長』という栄冠を勝ち取ってしまう。やはり内面から溢れ出さんばかりの知性を身につけ『歩く税法DB』と噂される位にならなくては。しかし時間がないし、そうだ!

「おーい! 神龍! 僕の両手に有り余るぐらゐのパン、違うつ、知性をおくれっ!」

濱田和希（北支部）

組織広報部長を務めさせていただくことになりました北支部の小林弘隆です。

昭和51年生まれ、35歳、獅子座のA型Rh+。好きな食べ物はミルフィーユともやしと酢豚とチーズおかしです。

今年度は「上辺だけの似非部長」と言われないう、粉骨砕身、精進してまいります。よろしくお願い致します。

組織・広報部長

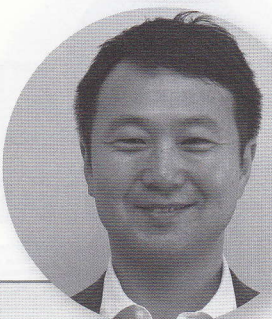


このたび厚生部部長をおおせつかりました中支部の斎藤浩基と申します。名青税規約の第2条に、「本会の目的は次のとおりとする。1. 会員相互の親睦 2. (以下省略)」とありますように「会員相互の親睦」こそが第一義となっております。各支部および各部と協力の上、会員の皆さんが互いに親睦を深めていただけるよう、この部分を常に活動指針の中心においていきたいと

考えております。今年度1年間、よろしくお願い致します。

小林弘隆（北支部）

厚生部長



斎藤浩基（中支部）

新役員（副部長）あいさつ

この度、総務副部長を務めさせていただきます千種支部の濱久人と申します。

昨年は研究部に所属していました。研究部の部員の皆さんと研究活動を通じて切磋琢磨していく過程が、青税の良さを認識するきっかけとなりました。このきっかけを基に、総務部で私は何をすべきであるのか？また、青税の良さを会員の皆様により感じて頂くことや、未入会者の方にお伝えするにはどうすれば良いのか？

総 務 副 部 長

濱 久 人（千種支部）

東支部の安藤宣貴と申します。昨年に引き続き、研究副部長を務めさせて頂けるみたいです。昨年はみなさんに助けられ「何とかなったのかな」と思い、感謝しています。が、いつまでもそういうわけにはいきませんよね。副部長として部長、副会長のお役にたたなければと思っています。昨年以上に充実した実りある一年にしたいなと思っています。モットーは楽しむこと。同じ時間を過ごすならより楽しく過ごしたいと思っています。

研 究 副 部 長

安 藤 宣 貴（東支部）

本年度、研究副部長を仰せつかりました、熱田支部の新開章です。昭和46年生まれの40歳です。青年と呼ばれるのも、もう崖っぷちです。昨年、なんとなく入会した名青税でしたが、支部でも所属した制度部でも、充実した楽しい一年を過ごさせていただきまして、すっかり名青税にハマってます。

そんな私が研究副部長として老体にむち打ってできること、そ・れ・は・、部員みなで一生懸命研究して、

研 究 副 部 長

新 開 章（熱田支部）

この度、制度副部長を務めさせていただきます。昭和支部の仙田浩人と申します。

今回、制度部では税理士法を多方面から見つめ直すことを考えており、私が前回、制度副部長を務めさせていただきましたときも、制度部のテーマは税理士法でございました。

あれから4年若干の実務経験や出会いを重ねてきた現在、新たな観点でもう一度税理士法というテーマ

制 度 副 部 長

仙 田 浩 人（昭和支部）

今年度、制度副部長を務めさせていただきます北支部の宮島富久雄です。

制度部に所属するのは今回で3回目ですが、名青税の制度部は普段なかなか勉強できないことが学べる場だと思っています。

活発で楽しく、視野を広げられる部会にできたらと思います。

ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、

制 度 副 部 長

宮 島 富 久 雄（北支部）

ということを私の重点施策とし、この1年間で精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

ます。さあ、また一年ドキドキですね。声と態度がデカくて無礼者ですが、よろしくお願い致します。

あつ、言い忘れました。今年の11月に結婚します。いやへ、めでたいですね。←こんなこと書いていいのかな？

ディバートして、楽しいお酒と一緒に飲むこと!!そして、石川研究担当副会長、妹尾研究部長を泣かしたいと思います。

こんな私ですが一生懸命がんばりますので、会員の皆様、研究部を1年間、ご指導・ご支援のほどよろしくお願い致します。

を見つめ直せるのではと、楽しみに感じています。

このような機会に、制度部の役職として参加できるチャンスを与えてくださいました、会員の皆様には感謝いたしております。

1年間、安藤会長、水野副会長、濱田部長とともに頑張っていきたいと思いますので、会員の皆様には今後のご協力お願い致します。

執行部の一員として、制度部を盛り上げていきたいと思いますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

新役員（副部長）あいさつ

今年度、組織・広報副部長を務めます東支部の佐藤昌哉です。趣味のカメラをいかしてみなさ、特に未加入の方々に名青税の魅力を伝えるべく活動していこうと思っています。

また昨年度は名青税の無料税金相談会に相談員として従事して対外活動の大切さを実感しました。

税理士登録から1年ちょっと、部員としての参加は1年目ということでいろいろ至らない点はあるかと思

いますが、一年間精一杯務めて参ります。どうぞみなさま、よろしくお願いします。



組 織 ・ 広 報 副 部 長

佐 藤 昌 哉 （東支部）

本年度、組織・広報副部長を仰せつかりました中村支部の森山貴弘と申します。

微力非才の身ではございますが、皆様のお役に立てよう努めてまいりたいと思っております。

部の活動を円滑に進めるため、佐藤副部長と共に水野副会長・小林部長をサポートしていく所存でございます。

皆様には多々御迷惑お掛けすると思いますが、一年

間宜しくお願い致します。



組 織 ・ 広 報 副 部 長

森 山 貴 弘 （中村支部）

O型 乙女座、城好きの後藤真弓です。テンションが上がる食べ物は美味しい焼肉です。この度、厚生副部長を務めさせて頂くことになりました。

会員の皆様が喜んで頂けるような企画を考え、楽しく一年を過ごしたいと思います。

皆様とのお縁を大切にしていきたいと思っておりますので、ぜひご参加ください。

どうぞ一年よろしくお願いします。



厚 生 副 部 長

後 藤 真 弓 （中支部）

本年度、厚生副部長を務めさせていただくことになりました、西支部の宮田文香です。

名青税に入会してまだ日は浅いのですが、たくさんの方と出会うことができ、様々な経験をすることができました。

三年目となる今年は厚生副部長を仰せつかりました。力不足な点もあると思いますが、一年間よろしくお願い致します。

厚生行事が日頃仕事でお疲れの皆様の癒しとなるよう、中垣副会長、斎藤部長、後藤副部長とともに頑張ってまいります。



厚 生 副 部 長

宮 田 文 香 （西支部）

第45回 全青税 千葉大会 開催!!
平成24年8月4日 sat.
シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル

新役員（委員長・監事）あいさつ

この度全青税委員長を仰せつかりました、中支部の鳥居翼（昭和46年4月26日生）です。どうぞよろしくお願い致します。全青税では、全国大会、全青シンポジウム、韓国税務士考試会との勉強会といった行事のほか、ほぼ毎月開催される理事会では、活発な議論が交わされており、今年度も税理士法改正、税制改正について、意見書、要望書作成が行われることが予想されます。名青税理事会の報告では、成果物の紹介だけ



全 青 税 委 員 長

鳥 居 翼 （中支部）

でなく、議論されている中身、最新の動向等も適時お伝えするよう、努めてまいります。

名古屋税理士会会務検討委員長の長尾です。

会務検討委員会は、名古屋税理士会及び関連諸団体と名青税会員の橋渡しをするともに名青税の意見を伝えることを目的とした委員会です。主要な活動は毎年開催されている懇談会となります。この懇談会では、若手税理士がいま何を考えているか、疑問に思っているかをテーマとして取り上げます。名青税各部で議論したテーマ、全青税で検討されているテーマな



会 務 検 討 委 員 長

長 尾 幸 展 （中支部）

どから名青税の意見をまとめるとともに、会員の皆さんが疑問に思っていることも取り上げていきますのでよろしくお願いします。

この度安藤新体制のもと、監事を拝命いたしました半田支部の竹内眞です。名青税正会員としての最終年度にこのような大役を頂戴したことに感謝するとともに、この監事という役職の重みに改めて身が引き締まる思いでございます。

これまで務めて参りました部員をはじめいたしますいわゆる内部的な役職、立場から、一正会員でございますが、ある意味一歩ひいた外部的な立場からの見地も必要とされると思います。そのような考え方のもと、本年度安藤会長が掲げられたスローガン、基本方針、重点施策を基軸とした事業がしっかり組み立てられているのか、各事業の目的は確実に果たされているのか等を、これまでの名青税で培った経験値を頼りに見極めて参



監 事

竹 内 眞 （半田支部）

りたいと思います。

また財務面につきましては、会計における専門家集団ですのでとかくお願いすることはないのですが、ただ一つ、当たり前のことではございますが各会員の皆様よりお預かりした大事な「浄財」を扱うわけですので、各事業におきます費用対効果はもちろんのこと、その使途に対する説明責任がしっかり果たせる、このことだけを切にお願いさせていただきたいと思います。

これまでの伝統と歴史を受け継ぎ、そして次世代にしっかりと引き渡す。このことを繰り返し、ここまで名青税を繋いでこられました。この伝統ある名青税にまた新たな輝かしい一歩を刻むために、会員一丸となって邁進して参りましょう!!何卒よろしくお願いいたします。

今年度、監事を務めさせていただくことになりました向井です。

これまででは部の部員として活動することがほとんどでしたが、正会員ラストとなるこの1年は、これまでとは違う立ち位置で、安藤会長率いる名青税の会員みなさんによる活気のある理事会や名青税活動を楽しみ見せていただければと考えています。

今年1年どうぞよろしくお願いいたします。



監 事

向 井 正 義 （熱田支部）

第45回 全 青 税 千葉大会

日 時：平成24年8月4日（土）
12:30～ 受 付
13:00～14:30 基調講演『夢に向かって一緒に走ろう』
～難病の子供たちから学んだこと～
講師／Make a wish of Japan 事務局長 大野寿子
14:45～17:15 第45回 定時総会
17:30～19:30 懇親会

場 所：シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
〒279-0031 千葉県浦安市舞浜1番地9
TEL.047-355-5555
<http://www.sheratontokyobay.co.jp/>
参加費：会員（1名につき）10,000円
家族（1名につき）5,000円
（ただし、未就学児は無料）

新役員（支部長）あいさつ

このたび中支部長を拝命しました服部健嗣と申します。

青税9年目の最終年で支部長を仰せつかることとなりました。

本来、表舞台に立つタイプではなく、裏方、脇役、悪役!?だと自負しておりますが、8年間、諸先輩方から受けた御恩を一年間かけて次世代に返しつつ、うまくバトンを受け渡すことができればと思っております。



一年間宜しくお願い致します。

中 支 部 長

服 部 健 嗣 （中支部）

今年度、東支部の支部長となりました岡村芳恵でございます。

一昨年度も支部長をやらせていただきましたので、二度目とはなりますが、いつでもフレッシュな気持ちを忘れずに務めさせていただきたいと思えます。

私は名青税に入会して7年が経ち、弱小支部だった東支部も近年徐々に新入会員が増えにぎやかになってきました。今年度は支部役員一丸となって、楽しい支部



行事を企画・運営し、今までで一番最高に盛り上がった東支部を名青税の皆様にお見せできれば幸いです。一年間ヨロシクお願い致します。

東 支 部 長

岡 村 芳 恵 （東支部）

本年度、千種支部支部長をつとめさせていただくことになりました水谷公俊です。

昭和49年生まれ、欧州かぶれの今年38歳であります。気持ちだけは若いこうと若作りが趣味であります。

その他の趣味としましては、映画鑑賞、読書、音楽鑑賞、楽器をちょろっと、イタリア人鑑賞、美術館巡り、旅行、イタリア人鑑賞、カメラ、おっとこれはつい先日旅行した際にスリにあったのでもう趣味から除外、、、イン



テリア蒐集、食器蒐集、料理、F1 鑑賞、イタリア人鑑賞、レコード蒐集、、、うーん暗いですかね。。。

少しでも会員が増え、活動しやすく、かつ明るく活発な場ができるようこの1年頑張っていきます。宜しくお願い致します。

千 種 支 部 長

水 谷 公 俊 （千種支部）

この度、北支部の支部長を拝命しました出田大祐です。

当支部はかつてマンション建築としては国内最高の高さを誇ったザ・シーン城北を筆頭に、数多くの摩天楼がそびえ立つ北区と、100基を超える古墳が存在し、また小牧長久手の合戦の舞台としてその名を知られる守山区を本拠とする税理士が主な構成員となっております。このように近代的イメージ漂う北区と歴史浪漫あ



ふれる守山区という、相反する二つの風土が醸し出す、いわゆる天の邪鬼的気質が北支部をして名青税の抵抗勢力(?)との誤解を招いてきたようです。

したがって、本年はこのような事情を鑑み、長いものに巻かれたふりをしながらも、支部の伝統を尊重しつつ、名青税の一員として新たな歴史を刻んでいければと思います。今年一年どうぞ宜しくお願いします。

北 支 部 長

出 田 大 祐 （北支部）

今年度、名青税西支部の支部長を務めさせて頂くことになりました大野治彦です。

今までずっと陰ながら組織・広報畑を歩んできましたが、あまり陽に当たる事に慣れておりません。

不安と緊張の連続の1年になるかとは思いますが、西支部の伝統である「和」を重んじ、西支部はもちろん、他支部との交流も通じて、多くの会員が参加できるような楽しい支部行事を行っていきたくと考えております。



1年間よろしく願いいたします。

西 支 部 長

大 野 治 彦 （西支部）

新役員（支部長）あいさつ

今年は、自然体で活動して支部長として名青税を盛り上げていこうと思いますのでよろしくお願いします。



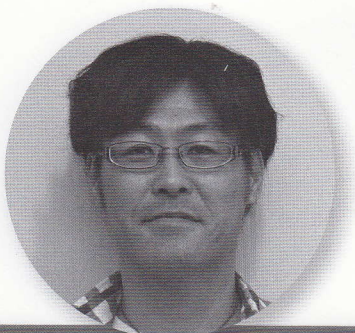
中 村 支 部 長

松 田 憲 治 （中村支部）

今年度、昭和支部の支部長を務めさせていただくこととなりました赤堀智信です。

先日肺機能の検査で肺年齢72歳という数値を叩き出していました。自虐ネタではありますが、面白いのでしばらくはこのネタで行こうかと思っています。実年齢は、27歳と子供に言っています。幼稚園児には通用しますが、さすがに小学生には通用しません。

今の昭和支部は、支部行事には参加するけど、名青



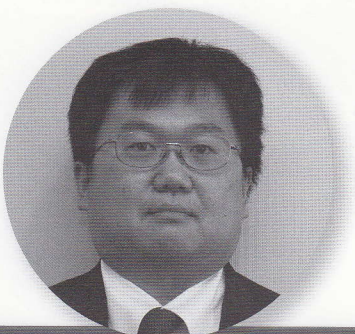
昭 和 支 部 長

赤 堀 智 信 （昭和支部）

このたび熱田支部の支部長を務めさせていただくこととなりました、白井義人です。

今年度は、積極的に新入会員の勧誘を行うことを目標とし、会員のみなさんが参加していただけるような、研修会などの支部行事を行いたいと考えております。

一年間、どうぞお願いいたします。



熱 田 支 部 長

白 井 義 人 （熱田支部）

中川支部の支部長の中嶋政雄と申します。

「支部長」というちょっと自慢できそうな立場を頂きました。が、ここ数日、早くもやる事の多さに圧倒されております。改めて、歴代支部長の方々、ご苦労様でございます。

さて、中川支部の正会員は全支部の中で最も少ないのですが、賛助会員の方にも積極的に参加をお願いし、中川支部の会員税理士として、仲間として一緒に成長



中 川 支 部 長

中 嶋 政 雄 （中川支部）

本年度、半田支部支部長を務めさせていただくことになりました金田崇志です。

昨年は半田支部から2名の新入会員が入会してくれました。そのうちの一人が私です。

名青税に入って1年目!!文字通り右も左もわからない状態ですので、諸先輩方におんぶに抱っこでやっていくしかありません。

半田支部は、人数こそ決して多いとは言えませんが、



半 田 支 部 長

金 田 崇 志 （半田支部）

税行事は遠慮しますという会員が増加しているように思います。自分もそうだったので、あまり人のことは言えませんが…。今年は、そういった会員の方にも積極的に名青税行事に参加していただけるように頑張りたいと思います。一年間よろしくお願いします。

できるようアクティブな支部活動を行って行きます。任期の1年間やり切った後、「自慢していいよ」って言ってもらえるよう、精一杯、務めさせていただきます。

1年間、よろしくお願い致します。

皆が温かく、そしてまとまりのある支部です。個性的だけど兄貴分的な先輩たちにお叱りをうけないよう、頑張っていきたいと思います。

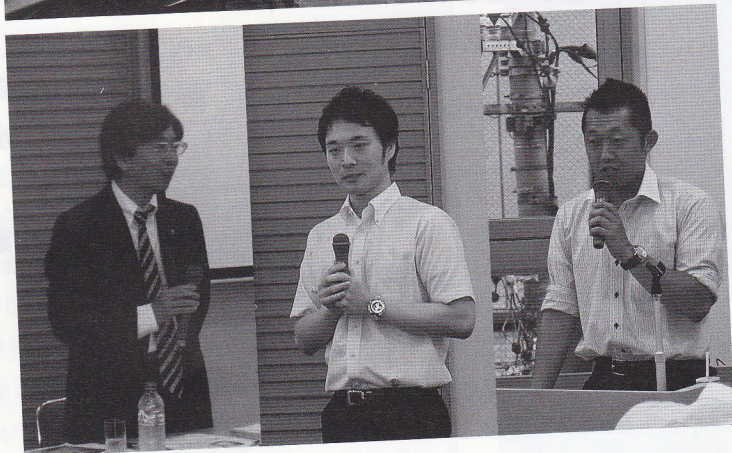
第1回 名青税研修会

平成24年6月9日(土)名駅の安保ホールにて第1回名青税研修会が行われました。制度部主催により税理士制度にかかわる問題として日本税理士会連合会規制改革対策特別委員会の委員長でもある東京税理士会所属富田光彦氏をお招きし「TPPが税理士制度に及ぼす影響」と題してご講演いただきました。

当日は東海地方が入梅した翌日ということもあり小雨の降る蒸し蒸しした中で行われましたが会場には熱心な大勢の名青税の会員が集まりました。そのような名青税の会員を前に富田先生にはTPPのみならずEPA、WTO、FTAとの関連も交えつつ現状での税理士制度に対して起こりうる影響、それらに対する政府与党や日税連の取り組みまた関連して税理士制度の在り方も踏まえてわかりやすく丁寧にご説明いただきました。

最後に富田先生、ご準備くださいました制度部の皆様ありがとうございました。

組織・広報副部長 佐藤昌哉



名青税 合同部会・合同懇親会

6月9日(土)午後5時より、座座はなれにて名青税合同部会・懇親会が行われました。

会長のご挨拶の後期待と若干の不安をいだきつつ、各部に分かれて自己紹介及び今後1年間の部の流れの説明を受けました。各部会が打ち解けてきたところで乾杯があり各部長のご挨拶がありました。

その後は何名かの先生方からサプライズなご報告もあったりと、盛り上がる一方でした。

部内には(部外にも!)いい方ばかりで安心するとともに、とても楽しいひとときを過ごすことができました。企画していただきました執行部の皆様、ありがとうございました。

まだまだ入会して1年がたったところで分からないことも多くご迷惑をおかけするかもしれませんが今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

組織・広報部員 後藤由里



新入会員募集中!!

今回お届けしたこの広報誌『MeiSeiZei』では、我々の活動のうちほんの一部しか載せることができませんでした。

気になった方はぜひ「名青税」で検索を

名青税

検索



<http://www.meiseizei.gr.jp/>

我々、名古屋青年税理士連盟のHPにすぐにとり着けます。40歳以下の会員を中心に【懇親】や【研修】などを行っています。

近々開催予定の行事は↓↓です。興味を持たれたら身近な名青税会員に声をかけていただいても結構ですし、名青税HPからお問合せいただいてもOKです。

この広報誌に載っているメンバーを探してみるのも良いかも。案外、近くにおりますよ。



Join us!

第45回 全国青年税理士連盟 千葉大会

日時：平成24年8月4日(土)
場所：シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル

今年の全青税総会は千葉、横浜での開催。夢のような総会になる(予定)! 家族で参加して総会後は夢の国ディズニーランドへ!

名青税 会員・家族懇親会

日時：平成24年8月26日(日)
場所：詳細後日

恒例の家族懇親会、夏の終わりを彩るイベント盛りだくさん(予定)です。

税法ディベート 交流試合

日時：平成24年9月30日(日)
場所：名城大学構内 タワー75
レセプションホール(15階)

名城大学法学部、伊川教授のゼミ生さんとのガチンコ対決。研究部の結束力(予定)をぜひその目で確認してください!

編集 後記

第197号の広報誌、楽しんでいただけたでしょうか? 総会で正式に動けるようになってからあまりに短い期間でしたが、みなさんのご協力でなんとか発刊にこぎつけることができました。

何かを表現するとか、何かを伝えるって難しいことですね。改めて自らの至らなさに気付く日々でございました。

寄稿していただいたすべての方に感謝です。また強力サポートをしてくれる水野副会長と大野前部長にもこの場を借りて感謝! 抜群のセンスでこちらの要望をあますことなく実現してくれる真清社の河野さんにも感謝! そして部長の無理を快く聞いてくれた副部長の二人にもまあまあ感謝です。

組織広報部が一丸となって作る広報誌、今年度も乞うご期待!

組織・広報部長 小林弘隆